

～卒業式～

広州日本人学校の最後の行事である卒業式が3月13日（木曜日）に挙行されました。『卒業証書授与』では、小幡満明校長先生から小学部第6学年児童52名、中学部第3学年生徒13名の一人一人に卒業証書が手渡されました。その後、小学部の4・5年生が、お世話になった6年生に感謝の気持ちと新たなリーダーとして学校を引っ張っていく決意を込めて送る言葉を述べた後、『大空がむかえる朝』を歌いました。卒業生である6年生は、広州日本人学校での自己の成長を振り返りながら、支えてもらった人たちへの感謝の気持ちを込めて、一人一人が精一杯の大きな声で別れの言葉を述べた後、6学年の自作の歌である『旅立ちの合図』を歌いました。中学部は代表者が送辞・答辞を述べた後、在校生が『あなたに会えて…』を、卒業生が『仰げば尊し』を、生徒自らの指揮と伴奏で、気持ちのこもった美しい歌声で歌いました。最後に卒業生・在校生全員で歌った校歌は今までで一番大きな声で、体育館全体に響き渡りました。卒業の喜びを共に分かち合い、自分たちの成長を自覚する素晴らしい卒業式となりました。それぞれの新たな道に自信をもって進み、さらに成長して行って欲しいです。

下記に掲載された写真は、過日行われた卒業式の様子です。



下段の2枚は6年生の別れの言葉と中学3年生の答辞の場面です。